

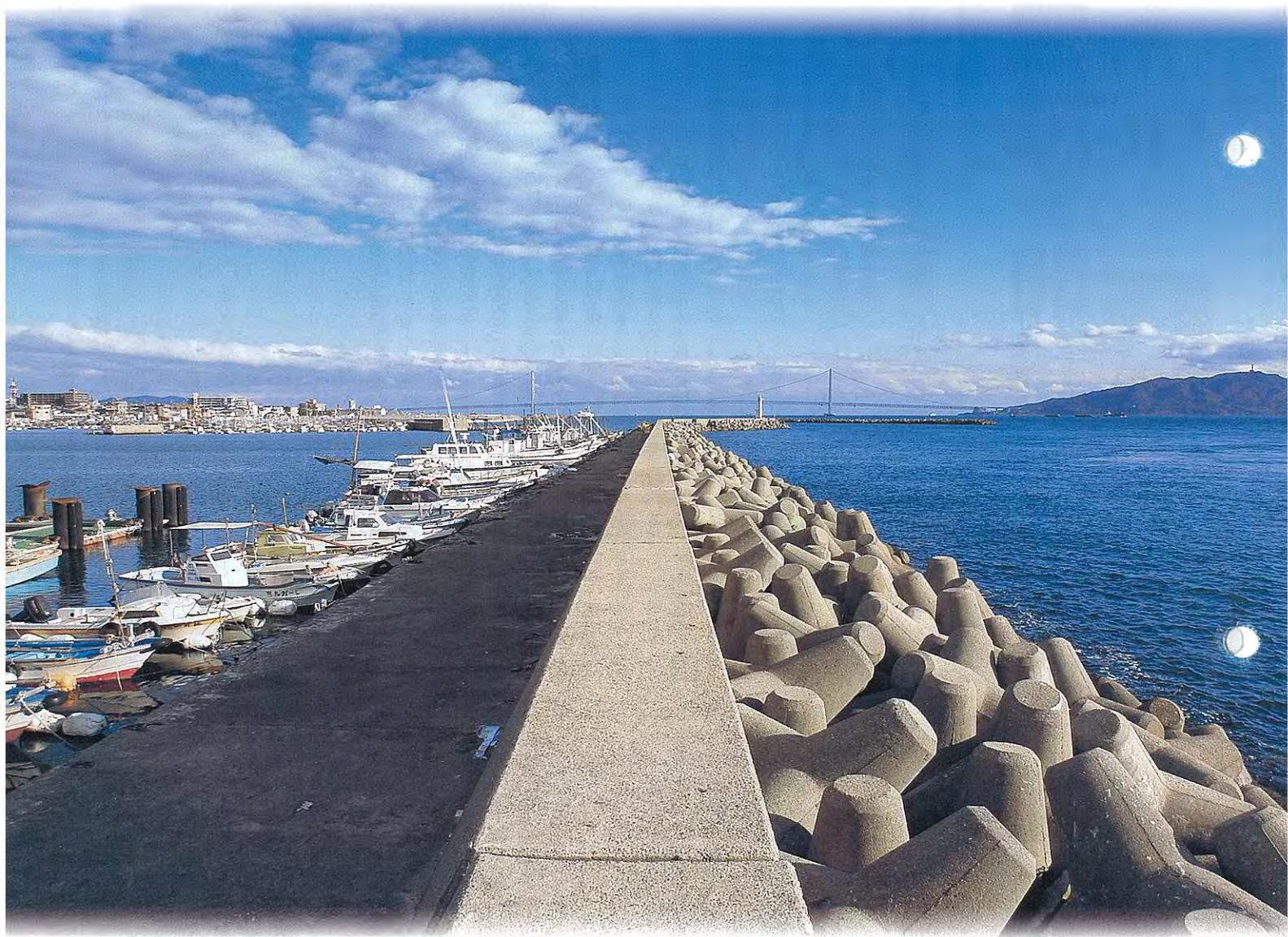
鮎

TAKUSUI

8

2005年 August

No.586



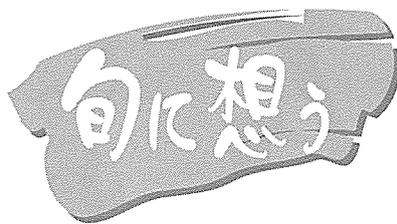
our hour フリースペース
77・77

「第20回組合長懇談会」が神戸市内で開催される
内海漁船保険組合「17年度漁船保険事務研修会」内容を新に開催

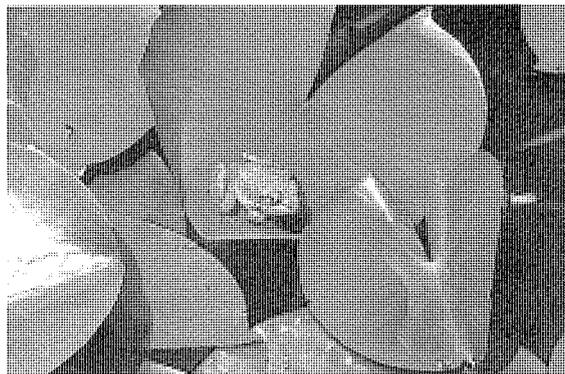
うちの漁協! JF魚住

CONTENTS

- 2 旬に想う
愚鈍なる人
表紙の言葉
- 3 News
第31回 豊漁祈願祭を開催
- 4 フリースペース our hour
第20回 組合長懇談会が神戸市内で開催される
内海漁船保険組合
「17年度漁船保険事務研修会」 内容を新に開催
- 6 兵庫JCC通信
- 7 ひょうご海の子作品募集の案内
ひょうご県民交流の船参加者募集の案内
行事予定
- 8 ウチの漁協
JF魚住



写真と文 遊方子



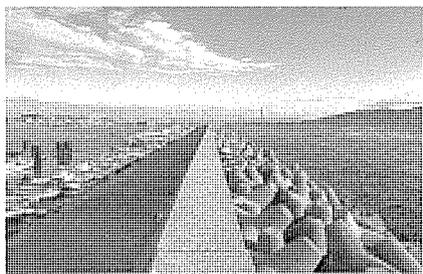
愚鈍なる人

◆「男はつらいよ」で、フーテンの寅の叔父を演じる森川信が、寅の愚行を眺めて咳く独り言が「バツカだね」だった。《バカ》とは侮辱の言葉だが、森川信の表現には愚かな甥への愛が籠もっているようで、そして、愚な甥っ子へ愛情をかける自嘲を含んでいたようにも感じた。いい台詞の言い回しだったと思っ
ている。寅さんを見ると、元気が湧いて来るという人も多いが、延々と続いて二十七年間に四十八作が作られ、配給収入四百七十億余円を稼いだそうだ。映画史上で類の無い記録という八千万を超える観客動員を果たした。一体何がそうさせたのだろう。《愚鈍なる人》万歳である。

◆寅さんは決して褒められた人物ではない。とら屋の面々も何の変哲もない下町の人達だ。毎回登場のマドンナと称する美女に、寅さんが恋をして振られるという筋立てである。特に感動的なストーリーでも無いのに、何か心を揺さぶられる。第一作の『男はつらいよ』を図書館ライブラリーで観た。その終盤近く、さくらの結婚式で場違いな言葉ではあるが、妹の幸せを願って語る寅さんの姿がある。これが一連の映画に流れるエッセンスのように思う。愚かだが万人に愛される人なのである。著名な愚なる人は随分とあるが、記念館が作られる程の人物は寅さんだけではないだろうか。

◆浪曲「清水次郎長伝」で知られる二代目広沢虎造が、森の

表紙の言葉



浜から見る明石海峡大橋。平成8年4月5日の開通から7年。
橋長3,911m、中央支間長1,991m、
主塔高さ海面上約297mで世界最長の吊り橋。
夜間のライトアップされた大橋もまた趣があり美しい。
(指導部)

石松のことを馬鹿ハ死ナナキヤ直ライナイと名調子で語った。道具のネジが利かないのも《バカ》というけれど、抜けている人は何処か剽軽さがあって好感が持てる。その底に悪意があったら戴けないが…。突拍子もない笑いを誘うマンガも、作者のほくそ笑む顔が見えるようでは駄目である。落語が愉快なのは、語り手のむつり顔があるからで、下手な漫才は演者自らゲラゲラ笑って始末が悪い。これを芸と考えているのかと情けなくて笑っておられない。近ごろ、民放テレビのお笑い番組は、内容もガサつき、タダ大勢が喚んでいるだけのようだ。残念に思う。

◆《馬鹿のつ覚え》は仏教から出た諺である。釈迦が頭の弱い弟子に、愚かさを恐れ悲しむなかと励まし『我、塵を払わん』という言葉も教えた。弟子は毎日掃除に専念ついに悟りの境地に達した。本来は励ましという意味合いである。愚鈍を表す言葉は実に語彙が豊かで、探せば幾らでも出てくる。機転がきかず役立たぬ人を《木偶の坊》という。《朴念仁》は言葉少なく無愛想で道理の分からぬ人。わからずや、間抜け、べら棒、おたんこなす、愚物、抜け作、表六玉、頓痴氣、痴れ者、オタンチン、益暗野郎、唐変木。どの言葉も面と向かつて言われたら、頭にカッと来て突っ掛かりたくなる。寅さんがいう「ソレを言っちゃあお仕舞いヨ」

「第20回組合長懇談会」が神戸市内で開催される

20回を迎えた組合長懇談会が7月19日、ポートピアホテル「トパーズの間」において県下漁協の組合長をはじめ77名が出席して開催されました。

まず初めに主催者を代表して、丸芳訓兵庫県漁連会長が、「昨今のIQ、燃油の高騰、後継者問題、資源の枯渇等並べればきりがない、多くの諸問題が立ちふさがっている中、皆さんに気さくな意見を出し合っていただし、はつきりとした目標へつなげていきたいと考えております。今、系統は「オール水産」という新しい合い言葉で、

漁民の幸せのために全力をあげて組織強化を頑張っていますので、系統に対しても叱咤激励をしていただき、生き残りをかけて頑張っていきたいと思っております。本日の懇談会が有意義なものとなりますようよろしくお願いいたします。お願いします。」と挨拶され、続いて、来賓を代表して楠本水産課長より、「今、組織強化が推進される中、どうすれば漁業者のために役立つ漁協が存続しているのか話し合われている。漁業は明治の漁業法、戦後の漁業法、水産業協同組合法等いろいろ変化してきておりますが、漁業自体も今のままでいけるのだろうか」と問い直してみることがある。兵庫の水産業が維持、存続発展をしていくためには組織の改革が必要で、本日の研修を通じて発想の転換の中から兵庫の水産業界が今後どのようにしていったらいいかというのを考えていただきたい。漁業者の幸せと漁協の発展ということを念頭においた改革に組合長さん方に今一度、是非とも取り組んでいただきたい。」と挨拶をいただきました。

続いて講演に移りました。今回は、厳しい水産業界の現状を打破するために、これまでの固定観念をなくし、新たな方向性を持つて経営体質の改善等を図っていくため、元企業のトップセールスマンが、企業改革や緻密な戦略によって業界シェアトップの座についた体験談を聞き、発想の転換とし、組織・経営改革の実戦に向けて取り組んでもらうことを目的に、アサヒ飲料(株)元・常務取締役諸岡和彦氏を講師として、「新しい時代を拓く発想の転換」と題して以下の項目でご講演いただきました。

◎挨拶

「こんにちは」の笑顔が一番

◎まず発想を変えよう

タオルの色分けアンケートの取り方

◎ライバルとどこが違うのか

長所を伸ばす→企業の活性化

◎心を動かす人々のふれあい

仕事への情熱・こだわりの年賀状

◎世の中が求めているキーワード「あんぽんたん」

あん(安) 安心、安全等 ぽん(本) 本物、本音たん(単) シンプル

◎6つの「り」

「いたわり」「ゆとり」「思いやり」「心配り」「こだわり」「誇り」

◎人がやらなければならないことをやる

出入り禁止の店の挑戦・部下への思いやり・栓抜き

◎消費者から見た「日本の漁業」への挑戦

ゆで「カエル」になるなかれ・「イカ」なければ「タダ」

◎好奇心をもつて話題を豊富に

「野球型人間」より「ラグビー型人間」に

◎夢に日付を、夢に数字を

日を決めて、目標をはつきりと

等々、世の中は、どんどん変わっている。人材はバブル期までは、ある程度マニュアルどおり育てれば通用できたが、今は色々な能力を持った人が集まる集団でないと企業は成り立たない。一人一人が自分のポストにおいて、世の中の変化に対して自分はどうあるべきか、常に考えながら仕事をやる時代である。部下に「ゆでカエル」をつくってはダメである。この紙面では書けないのが残念なほどユーモアたっぷりに九州弁で、ご講演いただき、あつという間に1時間30分が過ぎ去りました。

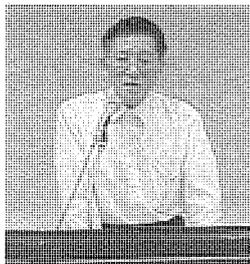
続いて、意見交換に移りました。

JF兵庫漁連 熊谷事業統括本部長を進行役にテーマを「組織経営改革の実践」として、諸岡講師もパネリストとして参加していただきパネルディスカッションを行いました。まず、JF兵庫漁連丸一会長、JF兵庫信漁連吉野会長、JFぎよさい兵庫吉岡組合長より、それぞれの思いを5分×10分でご意見をいただきました。会場からは、漁協合併等についての質疑があり、それについても各々の立場で意見が述べられました。

続いて二部では、「政策提案について」「全国漁協代表者集会について」の説明をおこなうとともに県等への要望について意見を伺い、組合長懇談会は閉会しました。



諸岡氏の話熱心に聴講される県下組合長



来賓挨拶をされる楠本県水産課長



主催者挨拶をされる丸一県漁連会長

続いて講演に移りました。今回は、厳しい水産業界の現状を打破するために、これまでの固定観念をなくし、新たな方向性を持つて経営体質の改善等を図っていくため、元企業のトップセールスマンが、企業改革や緻密な戦略によって業界シェアトップの座についた体験談を聞き、発想の転換とし、組織・経営改革の実戦に向けて取り組んでもらうことを目的に、アサヒ飲料(株)元・常務取締役諸岡和彦氏を講師として、「新しい時代を拓く発想の転換」と題して以下の項目でご講演いただきました。

◎挨拶

「こんにちは」の笑顔が一番

◎まず発想を変えよう

タオルの色分けアンケートの取り方

◎ライバルとどこが違うのか

長所を伸ばす→企業の活性化

◎心を動かす人々のふれあい

仕事への情熱・こだわりの年賀状

◎世の中が求めているキーワード「あんぽんたん」

あん(安) 安心、安全等 ぽん(本) 本物、本音たん(単) シンプル

◎6つの「り」

「いたわり」「ゆとり」「思いやり」「心配り」「こだわり」「誇り」

◎人がやらなければならないことをやる

出入り禁止の店の挑戦・部下への思いやり・栓抜き

◎消費者から見た「日本の漁業」への挑戦

ゆで「カエル」になるなかれ・「イカ」なければ「タダ」

◎好奇心をもつて話題を豊富に

「野球型人間」より「ラグビー型人間」に

◎夢に日付を、夢に数字を

日を決めて、目標をはつきりと



講演をされる諸岡氏



パネルディスカッション風景

内海漁船保険組合

「17年度漁船保険事務研修会」

内容を新に開催

内海漁保では、毎年、管内56漁協の組合長並びに役員及び県市町担当係官等を参集して事務研修会を開催している。これは、漁船保険事業推進に対する協力要請に加え、漁船保険事務取扱の実務を習得していただくことを目的に開催しているものであります。

今年度は去る7月5日、有馬グランドホテル「有楽高砂」の両会場において、昨年と同様、実務担当者研修並びに全体研修の二部構成とし、研修内容については一新たにして開催いたしました。

研修第一部は、午前10時30分から「実務担当者研修会」として、漁船保険の実務担当者を対象に引受・審査各業務の説明を行いました。特に昨年度のアンケート調査では、テーマ毎の分科会方式で研修をしてほしいとの要望をうけ、今回は新たな試みとして、審査関係事務取扱については「a…漁船保険事故の概要と事故発生時の処置について」「b…衝突事故に係る賠償金の算出実務と民間損保などに対する対応について」のテーマに分けて行いました。参加者はそれぞれ目的を持って熱心に研修を受け、今後に期待出来るものがありました。

又、第二部は、午後2時から「全体研修会」として、組合長、担当役員並びに県市町担当係官総勢133名を対象に、漁船保険組合の平成16年度事業報告と17年度事業計画の内容につき理解を求め、今年度における事業推進の協力依頼を行ったところでありました。

更に、今回は漁協経営の厳しい現況を打破してもらうきっかけ作りを意図して、外部から専門講師を招聘しての講演を新に企画いたしました。講師は、変革クリエーターとして全国各種業界から依頼を受け講演活動を行っている吉川隆久氏で、「変革の時代のリーダーはどうか」のテーマで講演いただきました。約80分間、全身を使った熱気溢れるユニークな講演は聴講者を惹きつけ、又、講演内容においても心を動かされるものがありました。講演内容についての概要を記載いたしますが、文面では表わせない部分がありますことにつきまして、ご容赦下さるようお願いいたします。

吉川隆久氏による講演内容の概要

吉川講師は始めに、講演を聞く人の姿勢（心構え）として、

- ①「リラックスした集中」で話を聞いていただきたい。
- ②講演の内容を「例外（自分とは関係ない話）」と思わない。

この二点を挙げ、更に講師の責任として、聞く人に対しては次の三点を約束した。

- ①話しが「分かり易い」
- ②「心に響く、感動する」内容
- ③話の内容が「面白い」

吉川講師の講演は、配布したレジユメに従って進められました。

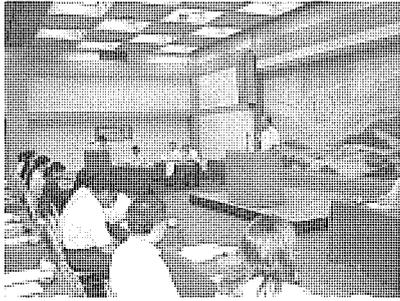
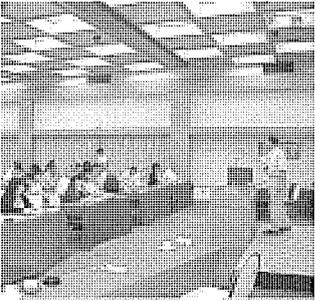
講演の主な項目の二つとして「変革の時代のリーダーは5つの強いプロ意識が求められる」とは、

- ①「変革大好き型」であること。自ら変わることを。
- ②「外向きが本場の情報をつかむ」そして「時々一人で考える」。
- ③「説得力」が重要である。相手を説得するには「短く言う」(口調)テンポ、スピードが大事であること。
- ④海を見るときは視野が広がり、山を見るときは重点を決めてみることを事例としてあげ「視野が広く、重点を見る」ことが大事である。
- ⑤「人間力こそ無限の力である」ことを意識すること。

最後に、「リーダーとしての心構え」として、次の4点を話され講演の纏をされた。

- ①「克己心」自分に厳しくあれ
- ②「明るさ」組織の上位者は明るくあれ。今日からは「寸先は闇」ではなく「寸先は光」であるとして、失敗しても明るさが大切
- ③「謙虚さ」
- ④「正しい人生観を確立」する

なお、今回の研修会に出席いただいた方全員にアンケート調査を行いましたので、その集計結果を上に記載いたします。漁船保険組合としては、今後の参考にさせていただきますのでよろしく願います。



アンケート回答集計(出席者数133名)

1. 今回のテーマ毎の研修についてご意見をお聞かせ下さい。

- | | | | |
|----------|------|------|------|
| (1) 良かった | 撰播14 | 淡路17 | その他8 |
| (2) 普通 | 撰播38 | 淡路19 | その他9 |
| (3) 悪かった | 撰播1 | 淡路0 | その他0 |

2. 研修内容についてご意見をお聞かせ下さい。

- | | | | |
|----------|------|------|------|
| (1) 良かった | 撰播13 | 淡路16 | その他8 |
| (2) 普通 | 撰播39 | 淡路20 | その他9 |
| (3) 悪かった | 撰播1 | 淡路0 | その他0 |

3. 開催時期と場所についてご意見をお聞かせ下さい。

- | | | | |
|-------------|------|------|-------|
| (1) 現行でよい | 撰播50 | 淡路37 | その他19 |
| (2) 変更が望ましい | 撰播5 | 淡路2 | その他10 |
- ◀明石市、神戸市中央区、漁協事務所、開催場所記載漏れ▶

4. 全体研修での講演についてご意見をお聞かせ下さい。

- | | | | |
|----------|------|------|-------|
| (1) 良かった | 撰播20 | 淡路21 | その他15 |
|----------|------|------|-------|
- ◀考え方が変わりました/元気が出た/忘れていたことを思い出せた/具体的事例を用いて退屈させないで熱心に講演していただいた/参考になった/目からウロコが落ちるような話であった/自然に話を聞く姿勢になれた/本気でやる気になった/職場で役に立つ/リーダーのあるべき心構えについてよく理解できる内容で大変良かった/気付けてくれることが多くありました/内容が明確/すごい説得力があり楽しかった/すごく感動した。自分も生活に生き方に取り入れたい/明日から「正しい人生観」を見つけます 等々▶
- | | | | |
|----------|------|------|------|
| (2) 普通 | 撰播36 | 淡路17 | その他7 |
| (3) 悪かった | 撰播0 | 淡路0 | その他0 |

注) 1. 回答欄に未記入者がありますので、参加者数とは不整合となっています。
注) 2. “その他”の集計には、地区名未記入者分を含んでいます。

JA兵庫みらい 『山田錦米パン工房』が表彰される 農林水産省認定「優良フードサービス事業者」

酒米山田錦を使った約60種類以上のパンの販売で人気のJA兵庫みらい『山田錦米パン工房』が、農林水産省が認定する平成16年度の優良フードサービス事業者として表彰されることになった。

この賞は、国内農林畜水産業との連携、多様な消費者ニーズに対応したフードサービスの提供、環境に配慮した取り組みなど創意工夫を生かした事業を展開している外食事業者等に与えられる賞で、全国から計21社が表彰。『山田錦米パン工房』は、地域貢献部門の総合食料局長賞として選ばれ、日本酒の消費低迷が叫ばれる中での酒米山田錦の消費確保や、地元定着が評価された。

寺若和則店長は「山田錦で作ったパンのうまさや魅力を広く認知してもらえてうれしい。さらなる自信につながりました」と話していた。『山田錦米パン工房』では、随時新商品の開発に向け開発中で、「アスパラベーコン」(130円)や「白桃デニッシュ」(180円)が人気を呼んでいる。

表彰式典は6月20日、東京都千代田区の農林水産省三番町分庁舎で開催される。



優良フードサービス事業者に認定された山田錦米パン工房

<http://www.zenchu-ja.org/>

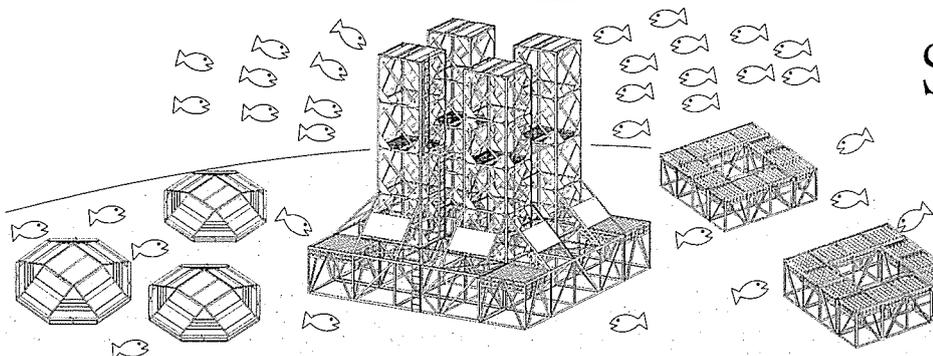
県内各地で ピースアクション2005 inひょうごを開催

7月7日(木)～16日(土)の10日間、兵庫県内各地でピースアクション2005inひょうごを開催し、のべ2,440人(7/22現在)の生協組合員、役員、市民らが戦争・紛争のない平和な世界の実現をめざして「平和のつどい」や「ピースリレー」に参加しました。



7月7日(木)には、5月10日に東京を出発した行進団が大阪府との引継ぎ地点である川西市役所前に到着。引継ぎ式のと、核兵器廃絶と子どもたちが安心して暮らせる平和な世界の実現を訴えながら約160人が行進しました。今年は、4日間の行進と7会場(2会場は8月開催予定)で「平和のつどい」を開催、平和のつどいでは、山田火砂子さん講演「はだしのゲン山田火砂子さん平和の想い」や、池田香代子さん講演「世界がもし100人の村だったら」のほか、コープこうべ竹内理事による「ユニセフスタディツアー・ネパール報告」、久保田靖子さんを講師に「あの日を忘れない」、コープユニセフ大使・井口正子さんのお話など多彩な講演会を開催、また、虹っ子スタディツアーで沖縄を見学した子どもたちの報告など、さまざまな角度から「平和」について考えることができました。さらに、今年で4年目となるピースメッセージは、店舗や診療所、つどいの会場等、県内各地で取り組み、総数180枚のポスターには、多くの組合員さんから平和へのメッセージが寄せられました。そして、7月16日(土)には、岡山県日生町総合運動公園で岡山県への引継ぎ式を行ない、兵庫県の平和の想いを横断幕に託して岡山県へ引継ぎました。

<http://www.co-op.or.jp/jccu/>



餌料培養機能付き魚礁を提供しています。

SKSリーフ

◆ 神鋼建材工業(株)
海洋製品グループ

〒660-0086

兵庫県尼崎市丸島町46番地

TEL: 06-6418-4336

FAX: 06-6418-2423

E-mail: kaiyo@shinkokenzai.co.jp

URL <http://www.shinkokenzai.co.jp>



行事予定

<変更になる場合があります>

JF兵庫漁連	
8月25日(木)	13:00~ 定例理事会(予定)

JF兵庫信漁連	
8月17日(水)	13:00~ 臨時総会(大会議室) 臨時総会終了後 理事会(中会議室)
23日(火)	JFマリンバンク 中央本部専門員会(専務 JABIL)
24日(水)	中・四国・近畿 信漁連職員協議会(香川県)

JFぎよざい兵庫	
8月15日(月)	事務所休業

JF共水連兵庫	
8月15日(月)~16日(火)	盆休み
25日(木)~26日(金)	農水研3地区水産部会 合同研修会(姫路)

内海漁保	
8月15日(月)	盆休み
25日(木)	修理業者説明会(坊勢)
29日(月)	修理業者説明会(淡路)

但馬漁保	
8月15日(月)	盆休み

漁港協会	
8月24日(水)	14:00~ 第54回通常総会(パレス神戸)

兵庫県	
8月17日(水)	10:30~ 常任委員会

その他	
8月27日(土)	兵庫県漁協青壮年女性のつどい

編集後記

いよいよ8月、夏本番です!皆さん夏休みの計画はもう立てられましたか?
唐突ですが、夏と言えば「金鳥」じゃなくて、「高校野球」ですね。(筆者だけ?)
我が母校もひと昔前までは甲子園常連?校だったのですが最近はずっと顔をみません。
毎年一回は球場まで観戦にいっている私ですが、今年の夏休みも他の予定もなく無事?甲子園でかち割り氷をすすする休みとなりそうです。皆さん有意義な夏休みを...

ひょうご 海の子 作品 絵画 作文

募集対象
県下の小中学生

募集作品
絵画と作文の二部門
(絵画)
●作品の大きさは90cm×45cm以内
(作文)
●400字詰め原用紙2~3枚
●本人の原画でない作品については、審査対象外としますのでご注意ください。

題材
●「漁業」や「海」

作品の提出先
●作品は、通っている学校に提出してください。
●作品の到着までに、必ず、応募票を添ってください。
●作品はこれまでどこにも応募していないもので、色紙1人一点まで応募可能です。
●応募作品はお送りしません。
(応募作品の著作権はすべて主催者に帰属するものとします。)

応募締め切り日
平成17年9月30日(金)

入賞
●兵庫県知事賞 全作品の中より1点
●兵庫県教育長賞 同上
●JF兵庫漁連会長賞 小学校低学年・小学校高学年・中学校より各1点ずつ19点
●JF兵庫女性連合会長賞 同上
●JF兵庫信漁連会長賞 全作品の中より2点
●佳作 全作品の中より20点(予定)
絵画・作文部門 各30点(予定)

※各部門入賞作品については、県内に神戸市内に限定する予定です。
※作文部門入賞作品については、「海の子作文集」を作成する予定です。
※審査の結果は平成18年1月に各学校へお送りします。

応募者全員に
記念品を贈呈します。

主催) JF兵庫漁連・JF兵庫女性連 (後援) 兵庫県・兵庫県教育委員会・JF兵庫信漁連 (財)兵庫県水産振興基金

お問い合わせ先
JF兵庫漁連(指導部)
〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2-2-1
TEL (078) 652-3444
FAX (078) 671-6685



豪華客船で行く中国・ベトナム9日間の旅

ひょうご県民交流の船 参加者募集

「ひょうご県民交流の船」は豪華客船を使った海外クルーズで、三世交代・国際交流・国際理解を図ることを目的として兵庫県が実施する事業です。

実施日 9月17日(土)~25日(日) 9日間
訪問地 中華人民共和国、ベトナム社会主義共和国
旅行内容 豪華客船で上海へ、その後7コースに分かれ行動します。
西安コース、シルクロードコース、九寨溝コース、上海・香港コース、桂林コース、ベトナムコース、船旅コース(詳細は裏面)
※タレントの池乃めださんも乗船されます。

募集人員 340名(各コース40名~50名)
参加費用 187,000円~
申込期限 平成17年8月末日

皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

お問合せ先 ひょうご県民交流の船 実行委員会事務局

(財)兵庫県青少年本部内 TEL 078-360-8581 (株)日本旅行 神戸支店 0120-456-754
http://www.seishonen.or.jp/

協力 西日本旅客鉄道株式会社

小さな漁協ならではの 味わい深い伝統漁業に新たな風を



No.28

JF 魚住



まだ真新しい家々の合間に、点々と残された民家や土蔵。狭い路地に一歩足を踏み入ると、そこには昔ながらの人々の生活が息づく明石市魚住地区。かつては酒蔵もあったというこの地域は、昔そのままの漁村の空気と、新たに開発された地域の近代的な空気とが交じり合い、独特の雰囲気を感じさせています。その中で、魚住漁港周辺の海の風景は昔と変わることはありません。漁港のすぐ近くの由緒ある古社「住吉神社」の広い松林が、その風情の中でひととき存在感を漂わせています。

この地にある魚住漁業協同組合は、組合員数が24名という小さな組合です。組合事務所も組合長の自宅にある建物を利用してあり、大変家族的で味わいのある漁協です。漁法は春から秋は底曳き網漁、冬にノリ養殖を行うグループと、春から秋に一本釣り、冬にワカメ養殖を行うグループの大きく2つに分けることができます。

組合長を中心とした親族8名で行っているのが底曳き網漁とノリ養殖です。組合長の自宅のすぐそばにある一見すると普通の建物が、実はノリの加工場であり、中には高価なノリの加工機械が置かれています。魚住漁協がノリ養殖を始めたのは昭和29年のこと。

当時、冬の海はしけることが多く、コンスタントに漁に出られなかったため、行政の進めもあり、ノリ養殖を始めたということでした。魚住漁港の前面の突堤が、現在の半分くらいしかなかった時代、底に砂が溜まることを利用して支柱式で行っていましたが、昭和40年代に浮き流し式へ転換した結果、沖合でのノリ養殖が可能となり生産枚数は飛躍的に増加しました。技術は変わっても魚住のノリ養殖には、親族ならではのチームワークの良さや代々続いてきた伝統が息づいています。また、底曳き網漁では5月～6月にはベラやアイナメ、夏にはタコ、秋には引き縄でハマチやサワラなどを獲っています。一方、単独でも行える一本釣りとワカメ養殖は、主に個人で漁業を営む組合員によって行われ

ています。寒い冬の間にワカメ養殖を行い、それが終わると一本釣りに移行し、タコやベラなどを獲っています。

小規模ながら、昔からの漁と伝統を守り続けてきた魚住漁協ですが、海自体は変わらなくても、時代とともに陸地が変化したことによる海への影響を、無視することはできません。魚住漁協より少し西寄りの海域は、昔、遠浅の海岸線が広がり、稚魚の保護区域と言われるほどさまざまな魚が繁殖する絶好の漁場でした。しかし、魚住をはじめ、その西側一帯の海岸線埋め立て工事により、漁場は狭められ、藻場は少なくなり、漁師にとっては厳しい海の環境に変わってきました。原因は埋め立てだけではありませんが、アナゴやマコガレイのように昔に比べると極端に漁獲高が下がる魚も出てきました。またノリ養殖においても、現在色落ちの問題が発生しています。黒いノリが獲れていた頃の海に比べると、現在の海は陸上に下水処理施設など、人々の生活を便利にするさまざまな設備が完備されたために大変きれいな水になっています。しかし、そのことが逆に栄養塩不足を招き、色落ちの原因になっているとも考えられます。陸の変化は陸だけに留まらず、海にも大きく影響するということを、私たちは忘れてはいけません。

その他にも、後継者がなかなか育たず組合員が高齢化していることや、プレジャーボートによるレジャーの釣りとの共存など、新たな問題にも直面しています。その中で、他の漁協との合併という新たな選択肢も生まれてきました。魚住の漁師の伝統と歩みを止めないために、新しい風もまた必要なのかもしれません。



< 漁協メモ >

魚住漁業協同組合
代表理事組合長 竹本 昭六
組合設立日：昭和24年9月14日
組合員数：正組合員23名、准組合員1名/計24名



招 TAKUSUI
8 August

JF 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
(財)兵庫県水産振興基金

〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2-2-1

TEL 078-652-3444 FAX 078-671-6685
URL <http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/>